

日本労働組合総連合会岩手県連合会
(連合岩手) 発行人 鈴木 圭

〒020-0022 岩手県盛岡市大通1丁目1番16号
TEL(019)625-5505 FAX(019)623-1105
印刷 川口印刷工業(株)

第96回岩手県中央メーデー

次代につなぐ 平和の願い！ みんなでつくろう あした 支え合う安心社会と確かな未来を！



伊藤裕一実行委員長 挨拶



議長団 青年委員会 委員長 須藤 開 (左)
女性委員会 委員長 松田 素子 (右)

5月1日(木)県内各地において第96回メーデーを開催しました。盛岡城跡公園で行った岩手県中央メーデーには、約800人が結集しました。

山岸伸行副実行委員長の開会あいさつに続き、議長団に松田素子さん(女性委員会委員長)と須藤開さん(青年委員会委員長)が選出されました。伊藤裕一実行委員長(連合岩手会長)の主催者あいさつの後、来賓を代表して岩手労働局・白石好春局長、岩手県・達増拓也知事、盛岡市・内舘茂市長、岩手労福協・金田一文紀副会長(東北労働金庫岩手県本部長)から祝辞をいただきました。

その後、「大船渡救援支援カンパ報告」「お楽しみ抽選会」「プラカードコンクール審査発表」を行い「メーデー宣言」「戦後・被爆80年特別決議」の採択がされました。

遠藤登副実行委員長(盛岡中央地域協議会議長)の閉会あいさつの後、最後に伊藤実行委員長の「がんばろう三唱」で集会を締めくくり、3コースに分かれて市内中心地をデモ行進しました。



岩手労働局
白石好春局長



岩手県
達増拓也知事



盛岡市
内舘茂市長



岩手県労働者
福祉協議会
金田一文紀副会長
(東北労働金庫岩手県本部長)

実行委員長あいさつ

さわやかに晴れ渡った5月の青空のもと、多くみなさまにお集まりいただきメーデーを迎えることができました。大変うれしく思いますし、お集まりいただいた皆さんに感謝申し上げます。第96回、岩手県中央メーデーの開催にあたり、実行委員会を代表しご挨拶を申し上げます。

本日は、ご多用中にもかかわらず、岩手労働局・白石局長、達増岩手県知事、内館盛岡市長、岩手県労働者福祉協議会・金田一副会長をはじめ、多くのご来賓の方々にお越しいただきました。深く感謝申し上げますとともに、日頃から連合岩手の運動に対し、ご理解、ご協力をいただいておりますことに、改めて、御礼申し上げます。

まずは冒頭、今年2月に発生しました大船渡の山林火災により、被害に遭われた方々にお見舞い申し上げます。この火災では、組合員にも建物被害が及んだところであり、連合岩手として救援カンパを取り組むとともに、地元気仙地協とも連携し、被災地支援ボランティアにも取り組んできたところ。ご協力いただいた皆様には、感謝申し上げます。後ほど集会の中で、結果等について報告させていただきます。

さて、はじめに、2025春闘、春季生活闘争についてです。連合では、ここ数年「未来づくり春闘」を掲げてまいりました。昨年の2024春闘では、経済成長や企業業績の後追いではなく、産業・企業、経済・社会の活力の原動力となる「人への投資」を起点に、果敢に取り組んだ結果として、連合全体での集計が33年ぶりとなる5%超えを果たしたほか、岩手においても、2000年以降最高の引き上げとなり、本部集計をも上回ることができました。まさに、ステージ転換にむけ大きな一歩を踏み出した春闘でした。

では今年の2025春闘はどうか。私たち連合岩手では、2月に開催した地方委員会で闘争方針を確認し、以降、これまでの「賃金も物価も上がらない」という社会的規範・ノルムを転換し、「賃金も物価も上がる」というノルムに変える、新たなステージを定着させていくことをめざして、各構成組織において、果敢に春闘に取り組んできました。中央においては、集中回答日に合わせて、

大手先行組合が満額回答・妥結といった報道もありましたが、連合本部による最新の集計によれば、全体で定昇込み5.37%、300人未満の中小組合で、同じく4.97%と、昨年同時期を上回っています。岩手においては、これまでの集計結果を中間まとめとして、4月18日付けで公表しましたが、全体で定昇込み5.38%、300人未満の中小組合で、同じく5.31%と、昨年同時期を若干下回りました。全体的に昨年同時期を下回ったこと、とりわけ、99人以下では5%を下回ったことからすれば厳しい結果にも見える訳ですが、2000年以降最高水準となった昨年の結果には及ばないものの、引き上げ額が13,000円を上回っていること、5%を上回っていることも含め、昨年に続く高水準で推移しているものであることを報告します。これまでの各構成組織の頑張りに敬意を表するとともに、これから交渉となる中小組合には、ぜひ、ご奮闘をお願いしたい。

次に、この夏の参議院選挙についてです。連合岩手では、比例代表における、各産別候補予定者の取り組みを先行しているところですが、この集会の開催前、かねてより推薦要請をいただいていた横沢参議院議員と、政策協定を取り交わし、推薦状を交付しました。今夏の参院選は、政権交代を見据えながら、参議院での与野党逆転をめざす重要なたたかいとなります。ぜひ、しっかり取り組んでまいりましょう。

最後に、今年は戦後・被爆80年となる節目の年となります。世界では、ウクライナやパレスチナなど、戦争・紛争が続いています。戦争は、最大の人権侵害であり、一日も早い終結を願うものです。連合岩手では、核兵器の廃絶と、世界の恒久平和の実現をめざし、今年も平和4行動への参加をはじめ、平和を求める取り組みを展開してまいります。皆様の結集をお願いします。

結びに、本日の第96回岩手県中央メーデーを契機に、あらためて、働くことを軸とする安心社会の実現に向け、前進していくことを確認し合い、実行委員会を代表してのご挨拶とさせていただきます。本日は、最後までよろしくお願ひいたします。

第96回岩手県中央メーデー



戦後・被爆80年特別決議
連合岩手 須藤 開 青年委員長



プラカードコンクール
最優秀賞 岩教組



メーデー宣言採択
盛岡中央地協 小畑光司 青年委員長

デモ行進



大通コース



内丸コース



中ノ橋コース

各地区メーデー	開催場所	開始時間
花巻北上和賀地区メーデー	花巻市文化会館 大ホール	14:00～
メーデー胆江地区集会	奥州市文化会館 Z ホール 大ホール	13:30～
一関地区メーデー	一関市総合体育館ユードーム	10:00～
気仙地区メーデー	おおふなぼーと多目的広場	10:00～
釜石地区メーデー	釜石情報交流センター釜石 多目的集会室「PIT」	17:00～
遠野地区メーデー	遠野市民センター 体育館	13:30～
宮古地区メーデー	宮古駅前西広場	10:00～
二戸地区メーデー集会	二戸市シビックセンター 大ホール	18:30～
久慈地区メーデー集会	久慈市観光交流センター 風の館 多目的ホール	18:00～

花巻北上和賀地区

2市1町の首長をはじめ、ご来賓・組合員約330人が参加し開催しました。プラカードコンクールのほか、大船渡市大規模林野火災の復興支援として、三陸物産品等が当たる抽選会を開催。式典後には、労働者の処遇改善等を訴え、約2kmのデモ行進を行いました。



気仙地区



今年も約250人の参加者とともに、デモ行進・集会・プラカードコンクール・抽選会を開催しました。抽選会ではお米40kgの抽選などもあり、大いに盛り上がりしました。

宮古地区

時折冷たい風が吹くなか、宮古駅前西広場に約120人が参加し開催しました。実行委員長の団結ガンパローの後、労働者の処遇改善を求めるシュプレヒコールとともに組合旗をなびかせデモ行進を行いました。



胆江地区



加盟40単組から約700人が参加しました。春闘で勝ち取った賃上げの成果を継続的に拡大していくための活動を共に推し進めていくことを確認しました。また、連合岩手「大船渡救援支援カンパ」に取り組みました。

釜石地区



午後5時から「釜石情報交流センター多目的集会室PIT」及び「TETTO前広場」で開催し、約100人が参加しました。集会では、お楽しみ抽選会や単組決意表明などで大いに盛り上がり、夕暮れ時の大町近辺をデモ行進して締めくくりました。

二戸地区

「二戸市シビックセンター」で集会を開催し、約100人が参加しました。集会終了後はSDGsに取り組んでいる(株)オノデラサインの小野寺さんを講師にお迎えし、「わたしの生きる道」と題して二戸地区労働者福祉協議会社会貢献講座を開催しました。



一関地区



好天にも恵まれ18単組の構成組合員とその家族・OBも来場し、来賓含め160人が参加しました。祭典後は「大船渡救援支援カンパ」を実施、また「単組紹介」「抽選会」を行い大いに盛り上がり成功裏に終わりました。

遠野地区



午後1時半から「遠野市民センター体育館」で開催し、約40人が参加しました。デモ行進は、単組毎のアピールの場になりました。集会では、昨年に引き続き支援カンパの呼びかけやお楽しみ抽選会、アピール審査などで、楽しい時間を共有しました。

久慈地区

久慈市観光交流センターで集会を開催し、約100人が参加しました。集会後は道の駅から久慈駅周辺までのデモ行進を行いました。



また、今回は3月に労働組合を結成した山根林産労働組合の皆さんも初めてメーデーに参加しました。

第17回「第2連合の森」植樹 6月7日(土)開催

6月7日(土)、第17回「第2連合の森」の植樹を行いました。この植樹は、滝沢市の春子谷地湿原を守るため牧草地だった相ノ沢牧野を、もとの山林に戻すことを目的に、滝沢市の協力を得て、連合岩手と岩手県電力総連が植樹を行っています。

陽差しがふりそそぐ晴天のもと、各構成組織・地域協議会および岩手県東北電力総連の組合員とその家族、退職者連合、滝沢市副市長と連合岩手推薦議員の約100名が参加しました。植樹作業に先立ち、林野労組久坂浩志事務局長から植樹指導を受け、コナラ・ミズナラ・カラマツの苗木、計1000本を植樹しました。

植樹終了後の昼食には、恒例のおにぎりと豚汁のセットを頂き、参加した皆さんで交流を深め、無事に植樹活動を終えました。



「第2連合の森」植樹に参加したみなさん



植樹の風景

対象となるお取引をご契約いただいた方に、
「酒田風ラーメン」(卵かけ+味噌)をプレゼント!
 さらに特定の対象お取引をご契約いただいた方、抽選で合計800名さまに
地元「山形・秋田豪雨復興支援」のギフトをプレゼント!

「東北ろうきん」リサーチキャンペーン「夏」キャンペーンについて
 本キャンペーンのプレゼントは、当会が6月に実施した岩手県災害支援活動を通じて、
 山形県・秋田県に届く支援物資を決定しています。

酒田風ラーメン(卵かけ+味噌) 地元ギフト
 山形県酒田市は、令和4年7月の豪雨災害で大きな被害を受けた地域です。災害から5年が経過するなか、日々新しい変化を遂げた酒田風ラーメンを食べて、被災地に思いを寄せましょう。

地元ギフト 山形・秋田豪雨復興支援のギフト
 被災された山形県・秋田県の食品12品から、1品品をお選びいただけます。ギフトは1つにつき20円が被災地に寄付されます。

【キャンペーン全般について】●キャンペーンのプレゼントは個人のお客さまが対象となります。●対象取引の商品内容については、店頭にて説明書をご用意しております。詳しくは東北ろうきん窓口または東北ろうきんのフリーダイヤル【TEL】020-2519-421にお問い合わせてください。東北ろうきんホームページをご確認ください。【「酒田風ラーメン」のプレゼントについて】お一人さまにつき最大で2つまでとなります。【「山形・秋田豪雨復興支援のギフト」抽選プレゼントについて】●抽選は自動エントリーとなりますので、お客さまによるお申込みは不要です。●抽選日までにご解約率により抽選条件を満たさなかった場合は、抽選権はなくなりますのであらかじめご了承ください。●抽選は2025年8月下旬に実施し、プレゼントは9月末までに東北ろうきんへお届出のご住所にお届けいたします。●当選結果は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。お電話等での抽選結果へのご質問等にはお答えできません。●ご不在等により2025年10月末までにプレゼントをお受け取りいただけない場合は、恐れ入りますが受領の権利を放棄したものとさせていただきます。●抽選のプレゼントは総合情報(一時的報)の対象となります。●プレゼント内容は予告なく変更になる場合がございますのであらかじめご了承ください。2025年5月1日現在

今と未来の保障設計キャンペーン

こくみん共済

期間中に共済ショップにて
こくみん共済 に新規加入された方へ
クレラップ プレゼント!

期間中に共済ショップへ
 来店予約をいただいた方へ
防災ウェットシート
 または **紙石鹸** プレゼント!

こくみん共済 NEWS
03255001

キャンペーン期間
2025年6月1日(日)～7月31日(木)

来店予約は
こちらから

こくみん共済 岩手推進本部

全国労働者共済生活協同組合連合会 **coop** (岩手県労働者共済生活協同組合)